

編集後記

この度、『政治学研究』第68号が無事発行される運びとなりました。長い歴史と伝統を持つ『政治学研究』の編集に微力ながらも携われたことを光栄に思います。本号は三田論号として、法学部政治学科の研究会の3・4年生方よりご寄稿いただき、共同論文から個人論文まで、あらゆる形式の論文が集まりました。内容も、社会学や日本政治をはじめに、国際政治や政治思想、メディア論など、多岐にわたる学問分野が網羅されており、学生たちの興味関心の弘大さを余すことなく表しております。

この度『政治学研究』を手にとって読んでいただく方々には、ぜひ学生たちの学問にかける情熱を感じ取っていただければ幸いです。絶えぬ新型コロナウイルスの影響で執筆を断念される方も多く、収録論文数は少ないものの、一つ一つの論文には執筆者たちの想いが詰まっております。一学生として私たちが拝読した際も、執筆者たちの知識の深さと並々ならぬ努力を感じ、大変感銘を受けました。我々編集者を含め、本号に執筆してく

ださった学生たちは入学当初から新型コロナウイルスの影響を受け、思うように学問の追求をすることができないことも多々ありました。それでもなお、与えられた状況で最大限の学びを得ようと励み、努力してきました。この『政治学研究』は、時代の逆境に負けず、学問に情熱を燃やした学生たちの結晶です。それを政治学研究担当として読者に届けることはとても重みのある役割だと実感いたしました。

最後に、この『政治学研究』の発刊に当たり、ご寄稿に携わってくださったすべての方々に改めて感謝を申し上げます。また、本論文集の序文を飾ってくださった小嶋華津子教授、ご指導いただいた大久保健晴教授に心よりお礼申し上げます。そして、ご多用の中、我々の編集作業を常に支えてくださり、発刊にご尽力いただいた慶應義塾大学出版会の堀井健司様に心からの感謝を申し上げ、編集後記に代えさせていただきます。

法学部政治学科ゼミナール委員会

『政治学研究』編集担当

南雲 晴輝（柏谷祐子研究会）

矢島向日葵（細谷雄一研究会）

令和5年3月15日印刷 令和5年3月20日発行（非売品）

政治学研究 第68号

編集兼
発行者

©慶應義塾大学法学部政治学科ゼミナール委員会

東京都港区三田2-15-45

製作

慶應義塾大学出版会株式会社

東京都港区三田2-19-30